

平成27年5月29日

「むさしの地域創生推進ファンド」の設立について ～県内金融機関で初の「地方創生」関連ファンド～

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）では、平成27年8月3日(月)、(株)ぶぎんキャピタルと共同で地域創生や地域活性化の取り組みを支援するため、「むさしの地域創生推進ファンド」を設立いたしますので、お知らせします。

本ファンドは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「地方版総合戦略」という）に積極的に取り組むため、成長分野を担う企業等に対し株式による出資を行い、出資先企業の成長を支援してまいります。

なお、「地方版総合戦略」に関する投資ファンドとしては、県内金融機関で初めての設立となります。

当行は、今後も地域の企業、産業の成長を支援する地元金融機関として、お客さまの多様なニーズにお応えしてまいります。

《ファンドの概要》

名称	むさしの地域創生推進ファンド投資事業有限責任組合
設立日	平成27年8月3日
設定期間	約10年（平成27年8月～36年12月）
ファンド総額	5億円
投資対象先	・地域創生や地域活性化につながる事業に取り組む企業（創業、新事業） ・成長分野（「医療・福祉」、「環境」、「農業」、「観光（インバウンド）」、「先端産業」等）を担う企業
投資形態	株式による出資
出資者、出資割合	武蔵野銀行（有限責任組合員）：495百万円（99%） ぶぎんキャピタル（無限責任組合員）：5百万円（1%）
投資限度額	1社あたり50百万円以内
ファンド運営会社	(株)ぶぎんキャピタル（当行グループ会社、グループ出資52%）

以上

報道機関からのお問合せ先
地域サポート部 コンサルティンググループ 板橋
(株)ぶぎんキャピタル 営業部 杉田
TEL：048-641-6111

